

第10回室内楽の杜 演奏会及び講演会

1、講演会

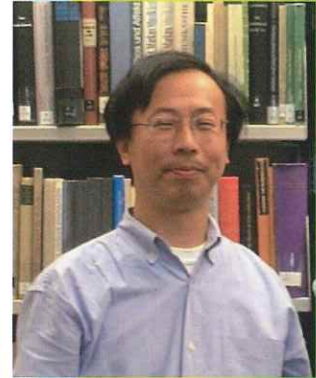
日時：2024年5月12日（日）13:00~14:00（開場 12:30）

場所：鳥栖市民文化会館 3階 研修室

演題：「気ままに室内楽」

講師：長野俊樹（福岡教育大学名誉教授）

参加無料



2、演奏会

日時：2024年5月12日（日）14:15~15:30（開場 13:45）

場所：鳥栖市民文化会館 大ホール

曲目：シューベルト作曲アルペジオーネ・ソナタ イ短調 D821（チェロ版）

シューベルト作曲ピアノ三重奏曲 第1番 変ロ長調 Op.99 D898

入場無料(全自由席)未就学児入場不可

ピアノ：岡原慎也 バイオリン：塩貝みつる チェロ：笹沼樹



主催：鳥栖市、鳥栖市文化事業協会

NPO 法人 MusicNetwork すみれ会

協賛：財団法人二又教育文化振興奨学会

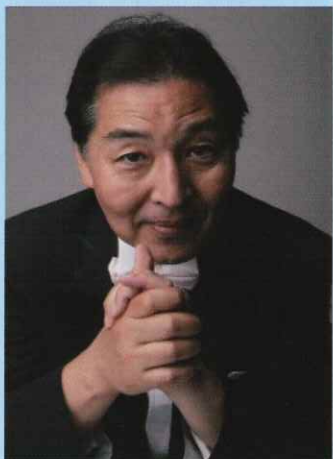
後援：鳥栖市教育委員会

お問い合わせ先：090-3075-4237(中村)



長野俊樹（講師）

東京藝術大学音楽学部楽理科卒業。同大学院音楽研究科音楽学専攻修士課程修了。芸術学修士。1985年より福岡教育大学で教鞭をとる。現在、同大学名誉教授。著書「はじめての音楽史」音楽之友社刊（共著）。



岡原慎也（ピアノ）

東京藝術大学音楽学部附属高校を経て東京藝術大学に入学、在学中より演奏活動を始め、同大学卒業後、ドイツに留学。ベルリン芸術大学、ミュンヘン音楽大学マスタークラスにおいて、研鑽を積む。ベートーヴェンのピアノソナタ全曲演奏や各地でのリサイタル、コンチェルト等で高評を博す一方、シューベルトやヴォルフの歌曲の全曲演奏など、ドイツ歌曲や室内楽のパートナーとしても精力的な活動を展開し、1994年ヘルマン・プライ、そして95年にはデオ・アダムと共演を果たし、NHK芸術劇場で放映される。1996年にはディートリヒ・ヘンシェルの初来日公演を自らプロデュースし、翌97年のシューベルトイヤー、99年のR.シュトラウスイヤーの全国ツアーを成功させる。1993年京都音楽賞、96年大阪文化祭賞本賞、そして2001年には音楽クリティッククラブ賞、2012年には第66回文化庁芸術祭優秀賞を受賞。これまでに20枚以上のCDがリリースされている。現在、大阪音楽大学特別教授および名誉教授。日本ドイツリート協会会長、ポラリス国際音楽祭音楽監督。



塩貝みつる（バイオリン）

桐朋女子高等学校音楽科卒業、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマ修了。原田幸一郎、篠崎史紀、堀正文の各氏に師事。1996年ヴィニアフスキー国際ヴァイオリン・コンクール（ポーランド）、1997年パガニーニ国際コンクール（イタリア）、2000年カール・ニールセン国際音楽コンクール（デンマーク）などでディプロマ賞、ファイナリストに選出される。国内での活動を経て、2004年よりハンブルク国立フィルハーモニー管弦楽団、並びにハンブルク国立歌劇場のアソシエイト・コンサートミストレスを12年間歴任。現在は国内に拠点を移したが、札幌から九響まで全国主要オーケストラのゲストコンサートミストレスや、ソリスト、室内楽奏者として日本と欧州で活躍している。



笹沼樹（チェロ）

桐朋学園大学音楽学部ソリスト・ディプロマ・コース修了。学習院大学文学部ドイツ語圏文化学科卒業。卒業時に学習院大学文化活動賞を受賞。桐朋学園大学大学院修士課程、同大学修士修了後履修生修了。現在、パリ・エコールノルマル音楽院在籍。東京交響楽団の客演首席チェロ奏者。チェロをヴァーツラフ・アダミーラ、古川展生、堤剛に師事、室内楽を磯村和英、山崎伸子、アンリ・デュマルケットらに師事。これまでに、マルタ・アルゲリッチ、ミッシェル・マイスキー、マキシム・ヴェンゲーロフ、イヴリー・ギトリス、2CELLOS各氏らと共演。桐朋学園大学音楽学部チェロアンサンブル・サイトウ奨学金、松尾音楽助成、ヤマハ音楽振興会奨学生、公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。